



河原小だより5月

「めあてを持って学び 進んで行動
人のことを思う」河原っ子の育成
～笑顔の登校・満足の下校～

NO. 3

R2. 5. 1 (金) 文責：井上

感染拡大傾向期へ移行



熊本県内の新型コロナウイルスの感染状況は熊本市内を中心に感染者数が増加しており、予断を許さない状況です。また、4月21日からは地域区分基準における「感染拡大傾向期」に移行していることから、臨時休業(休校)が5月31日までに延長されました。今後、感染予防対応が長くなるのか、また、終息していくのかわかりませんが、一日も早く学校が再開される日が来るのを願っています。今、できることはできるだけ人との接触を避けることです。ステイホームをお願いします。また、休校が長くなり基本的な生活習慣が乱れたり、ゲームや動画鑑賞にのめり込んだりすると、脳の成長を妨げます。子どもたちの健康面、学習面、そして心のケアと不安も増していきますが、学校と家庭とで協力し、共にこの困難を乗り越えていきたいと思えます。保護者の皆様には多大なご負担をおかけしますが、一層のご理解とご協力をお願いします。

今こそ、自主性を身に付けよう！

第2号の学校便りで子どもたちに身に付けさせたい3つの力として、「段取りをつける力」、「考えて行動する力」、「伝え合う力」を示しました。次回の登校日から、一週間分の学習やお手伝いの計画を担任と一緒に立てます。子どもたちが自分で作った時間割に沿って計画的に学習したり、お手伝いをしたりしてこそ、行動力や自主性に繋がっていきます。このピンチをチャンスに変えるよい機会ととらえ、子どもたちを応援していただきたいと思えます。学習の進捗状況や、生活面等を見られて心配なことや、おたずね等がありましたらいつでもご相談ください。

校長室の窓から

先日(4月30日)の登校日、子どもたちの元気な声が学校に響きました。改めて学校は子どもがいてこそ学校だと感じました。入学したばかりで4日間しか学校生活を送っていない1年生のことが特に気になっていました。担任から様子を聞くと「それがですね・・・みんな名前の練習をノート1冊終わりそうなくらい頑張っているんですよ・・・」とのこと。すごい！ご家庭のご協力に感謝です。

短い時間にそれぞれの学級で課題の復習をしたり、休み中の様子を話したり、次の学習課題を確かめたり、運動場で思いっきり遊んだりしていました。子どもたちの笑顔や元気な姿にこちらが元気ももらいました。



算数復習



カエルや虫を見つけたよ



元気に外遊び



先生たちで植え田サ
ルビアも学校再開を
待っています

くまもと家庭教育
育10か条(第5
条)我慢する力

肥後っ子のあすを
支える がまん力